

五管区水路通報第7号

183項-213項

平成28年2月19日

※本通報に使用している経度、緯度は世界測地系(WGS-84)に基づいています。

第183項	四国南岸	足摺岬南方(リマ海域及び付近)	射爆撃訓練
第184項	紀伊水道南西方		照明弾発射訓練
第185項	本州南岸	潮岬付近	観測機器落下
第186項	和歌山下津港	有田区、第3区	鋼矢板設置等
第187項	和歌山下津港	有田区、第3区	鋼矢板設置
第188項	和歌山下津港	外港	魚礁設置作業
第189項	淡路島	沼島北東方	魚礁設置
第190項	阪南港	第1区	水深減少
第191項	阪神港付近		潜水作業
第192項	阪神港	大阪区、第6区	水路測量
第193項	阪神港	大阪区、第6区	水路測量
第194項	阪神港	尼崎西宮芦屋区、第2区	カヌーレース
第195項	阪神港	尼崎西宮芦屋区及び神戸区	飛行艇離着水
第196項	阪神港	神戸区、第1区	深浅測量
第197項	阪神港	神戸区、第3区	小型船舶実技講習
第198項	阪神港	神戸区、第4区	浮棧橋設置
第199項	阪神港	神戸区、第4区	深浅測量
第200項	阪神港	神戸区、第4区	潜水作業等
第201項	阪神港	神戸区、第6区	潜水作業
第202項	淡路島	淡路交流の翼港北東方	潜水作業等
第203項	淡路島	由良港	棧橋撤去工事等
第204項	明石海峡	明石海峡航路付近	護岸築造工事
第205項	東播磨港		棧橋設置工事
第206項	姫路港	網干区、第1区	潜水作業
第207項	家島諸島	西島	魚礁設置作業
第208項	淡路島	富島港	潜水作業
第209項	淡路島	都志港北東方	離岸堤築造工事
第210項	淡路島	湊港北東方	水路測量
第211項	淡路島	福良港	防波堤完成等
第212項	四国南岸	足摺岬北東方	浮魚礁施設灯一時撤去
第213項	北太平洋北西部		ロケット打ち上げ終了

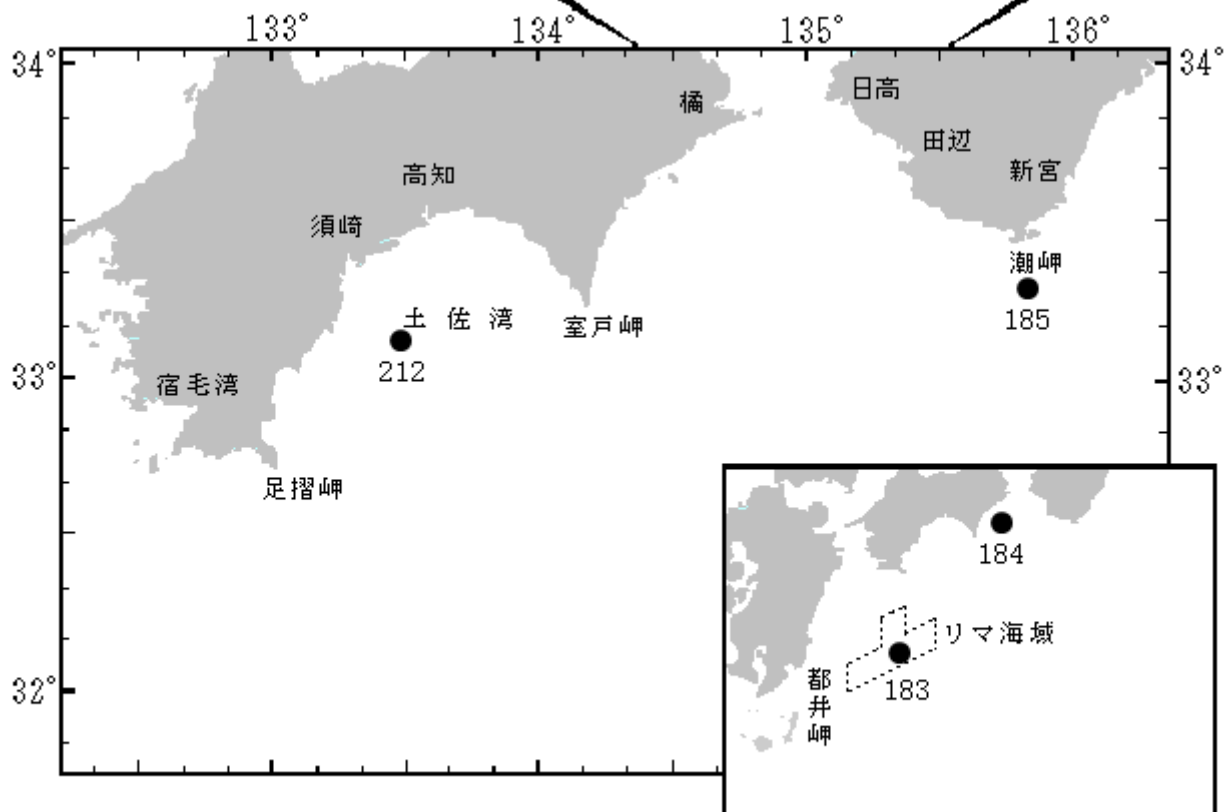
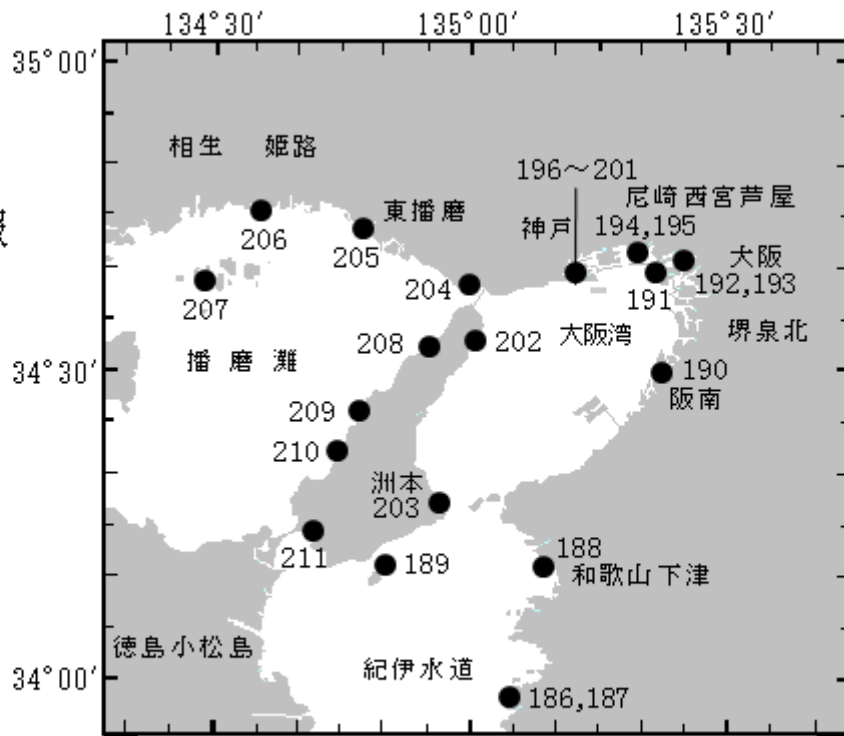
※海図の改補(小改正)のお知らせ(海上保安庁水路通報第6号(平成28年2月12日発行)掲載分)

今週は、五管区内の小改正通報はありません。

五管区水路通報

第7号

索引図



※項数は、太平洋で実施される訓練から先に付与します。

※五管区水路通報に関するお問合せはこちらまで
〒650-8551 神戸市中央区波止場町1-1
第五管区海上保安本部海洋情報部監理課情報係
TEL:078-391-6651(内線2515、2516)
FAX:078-332-6307(自動受信)

※五管区水路通報提供サービス
FAX: 078-332-6307……最新号(ポーリング受信方式)
インターネット: URL <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN5/tuho/tuho2.htm>

★28年183項 四国南岸 ー 足摺岬南方(リマ海域及び付近)

射爆撃訓練

自衛隊航空機による空対空射撃及び空対水爆撃訓練が実施される。

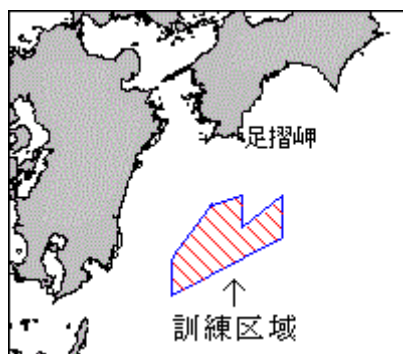
期間 平成28年3月1日～31日(土曜、日曜及び祝日を除く) 0800～1700

区域 下記10地点により囲まれる区域

- (1) 32-09-13N 132-59-51E
- (2) 31-48-13N 132-59-51E
- (3) 32-02-13N 133-29-51E
- (4) 31-42-13N 133-29-51E
- (5) 31-04-13N 132-07-51E
- (6) 31-25-13N 132-07-51E
- (7) 31-30-43N 132-09-21E
- (8) 32-00-13N 132-34-51E
- (9) 32-03-13N 132-37-51E
- (10) 32-01-43N 132-37-51E

海図 W157

出所 防衛省防衛政策局



★28年184項 紀伊水道南西方 照明弾発射訓練

大島南方において、巡視船による照明弾発射訓練が実施される。

期間 平成28年3月4日 1900～2100

区域 33-28N 134-32を中心とする半径5海里の円内区域

海図 W77(JP共)

出所 徳島海上保安部



★28年185項 本州南岸 ー 潮岬付近 観測機器落下

潮岬付近において、観測機器付き桃色パラシュート(総重量6kg以下)が落下する。

期間 平成28年2月21日(予備日22日)

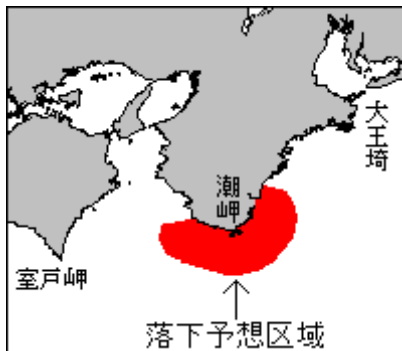
落下予想区域 潮岬付近(付図参照)

備考 機器は青色の発砲スチロール等で覆われている

落下した機器は作業船により回収される

海図 W77(JP共)ーW93(JP共)

出所 田辺海上保安部



★28年186項 和歌山下津港 — 有田区、第3区 鋼矢板設置等

有田川河口付近において、ブロックが撤去され、鋼矢板及び係留杭が設置された。

1、ブロック撤去

区域 下記2地点を結ぶ線上付近

(1) 34-05-03.8N 135-06-08.2E

(2) 34-05-04.1N 135-06-05.9E

2、係留杭設置

区域 下記2地点を結ぶ線上(25本設置)

(3) 34-05-03.8N 135-06-08.6E

(4) 34-05-03.9N 135-06-04.8E

3、鋼矢板設置

区域 下記2地点を結ぶ線上付近(幅7.8m)

(5) 34-05-03.0N 135-06-08.0E

(6) 34-05-03.1N 135-06-06.7E (既設防波堤上)

海図 W1144(JP共)

出所 五本部海洋情報部



★28年187項 和歌山下津港 — 有田区、第3区 鋼矢板設置

有田川河口付近において、鋼矢板が設置された。

区域 下記2地点を結ぶ線

(1) 34-05-05.7N 135-06-29.9E

(2) 34-05-04.9N 135-06-18.8E

海図 W1144(JP共)

出所 五本部海洋情報部



★28年188項 和歌山下津港 ー 外港 魚礁設置作業

和歌浦漁港付近において、スパット式起重機船による魚礁設置作業が実施される。

期 間 平成28年3月1日～10日（予備日を含む）日出～日没
 区 域 34-11-04N 135-09-39E 付近
 備 考 作業中は警戒船が配備される
 海 図 W1143
 出 所 和歌山下津港長



★28年189項 淡路島 ー 沼島北東方 魚礁設置

五管区水路通報27年39号1064項削除

沼島北東方において、魚礁が設置された。

区 域 下記4地点により囲まれる区域
 (1) 34-11-02.4N 134-49-46.9E
 (2) 34-10-53.8N 134-49-58.6E
 (3) 34-10-44.8N 134-49-49.3E
 (4) 34-10-53.3N 134-49-37.4E

備 考 鋼製魚礁及び捨石魚礁（海底からの魚礁の高さは最大15m）
 海 図 W150C（JP共）
 出 所 五本部海洋情報部



★28年190項 阪南港 ー 第1区 水深減少

大津川河口において、水深が海図記載より減少している。

1、海図記載より約0.5m～2m減少している

区域 下記12地点により囲まれる区域

- (1) 34-30-22.9N 135-22-51.5E
- (2) 34-30-20.8N 135-22-55.0E
- (3) 34-30-18.7N 135-22-55.1E
- (4) 34-30-15.8N 135-22-52.5E
- (5) 34-30-14.1N 135-22-55.4E
- (6) 34-30-13.6N 135-22-55.0E
- (7) 34-30-14.3N 135-22-53.7E
- (8) 34-30-14.2N 135-22-52.8E
- (9) 34-30-16.1N 135-22-52.1E
- (10) 34-30-18.6N 135-22-50.0E
- (11) 34-30-15.6N 135-22-48.3E
- (12) 34-30-17.5N 135-22-46.6E

2、海図記載より約0.5m～1m減少している

区域 下記6地点により囲まれる区域

- (13) 34-30-10.8N 135-22-53.3E
- (14) 34-30-09.8N 135-22-56.1E
- (15) 34-30-07.1N 135-22-59.8E
- (16) 34-30-06.2N 135-22-59.3E
- (17) 34-30-07.8N 135-22-57.6E
- (18) 34-30-08.1N 135-22-56.1E

3、海図記載より約0.5m減少している

区域 (19) 34-30-13.2N 135-22-50.0E 付近

海図 W1141 (JP共)

出所 五本部海洋情報部



★28年191項 阪神港付近 潜水作業

淀川河口沖水質定点自動観測灯標(灯台表第1巻3613)(34-39.7N 135-22.0E)において、潜水士による観測機器の点検作業が実施される。

期間 平成28年3月3日(予備日4日～24日)0800～日没

備考 作業中は警戒船が配備される

海図 W123 (JP共) - W1107 (JP共) - W1103 (JP共)

出所 神戸海上保安部



★28年192項 阪神港 — 大阪区、第6区 水路測量

神崎川において、水路測量が実施される。

期 間 平成28年3月1日～20日のうち1日間

区 域 34-41-48N 135-25-37E 付近

備 考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚

海 図 W1107 (JP共)

出 所 五本部海洋情報部



★28年193項 阪神港 — 大阪区、第6区 水路測量

神崎川において、水路測量が実施される。

期 間 平成28年3月1日～15日のうち1日間

区 域 34-41-45N 135-25-33E 付近

備 考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚

海 図 W1107 (JP共)

出 所 五本部海洋情報部



★28年194項 阪神港 — 尼崎西宮芦屋区、第2区 カヌーレース

芦屋沖地区北側水路において、カヌーレース(最大約40艇)が実施される。

期 間 平成28年3月6日 0800～1700

区 域 34-42.9N 135-18.7E 付近

備 考 レース区域を示す橙色浮標及び赤旗が設置される

レース中は警戒船が配備される

海 図 W1107 (JP共) - W101A (JP共)

出 所 阪神港長



★28年195項 阪神港 — 尼崎西宮芦屋区及び神戸区 飛行艇離着水

六甲アイランド東方において、水陸両用救難飛行艇(長さ約33m、幅約33m)の離着水が実施される。

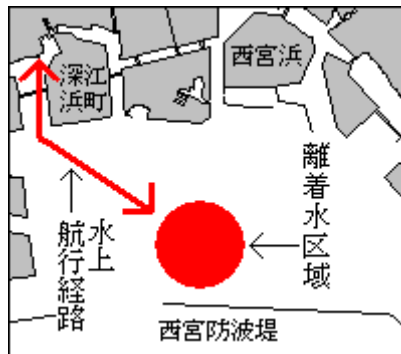
期 間 平成28年3月1日～3日、7日～9日 0900～日没
(予備日4日、5日、10日～12日、14日～19日、22日～26日、28日～30日)

区 域 34-41-12N 135-19-14E を中心とする半径750mの円内区域

備 考 付近海域には警戒船が配備され、飛行艇離着水時に警戒船より発煙筒が投入される
飛行艇は、離着水の前後に上記区域と新明和工業(34-43.0N 135-17.4E 概位)との間を航行する
(東神戸航路経由)

海 図 W1107(JP共)～W101A(JP共)

出 所 阪神港長



★28年196項 阪神港 — 神戸区、第1区 深浅測量

川崎重工業東浜岸壁前面において、深浅測量が実施される。

期 間 平成28年3月1日～12日のうち1日間 日出～日没

区 域 34-40-14N 135-11-22E 付近

海 図 W101A(JP共)～W101B(JP共)

出 所 阪神港長



★28年197項 阪神港 — 神戸区、第3区 小型船舶実技講習

東部第4工区南側において、小型船舶実技講習が実施される。

期 間 平成28年3月4日、5日、16日、20日、21日、23日、25日～27日、30日、31日
(予備日6日、9日、11日～13日、18日、19日) 0800～日没

区 域 34-42-15N 135-18-04E 付近

備考 上記区域に蛇行コースを示す橙色球形浮標3基又は黄色球形浮標6基が設置される

海 図 W101A(JP共)

出 所 阪神港長



★28年198項 阪神港 — 神戸区、第4区 浮棧橋設置

吉田町において、浮棧橋が設置された。

区 域 下記3地点を結ぶ線上(幅約2m)

- (1) 34-39-07.8N 135-10-10.6E
- (2) 34-39-07.9N 135-10-09.7E
- (3) 34-39-07.5N 135-10-09.7E

海 図 W101A(JP共) - W101B(JP共)

出 所 五本部海洋情報部



★28年199項 阪神港 — 神戸区、第4区 深淺測量

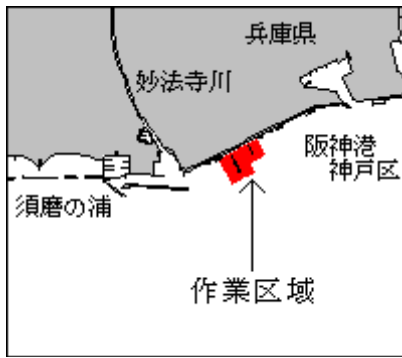
昭和シェル石油前面において、深淺測量が実施される。

期 間 平成28年3月1日～19日のうち2日間 日出～日没

区 域 34-38-30N 135-08-31E 付近

海 図 W101B(JP共)

出 所 阪神港長



★28年200項 阪神港 — 神戸区、第4区 潜水作業等

JX エネルギー前面において、潜水土・作業船による深淺測量及び海底の調査作業が実施される。

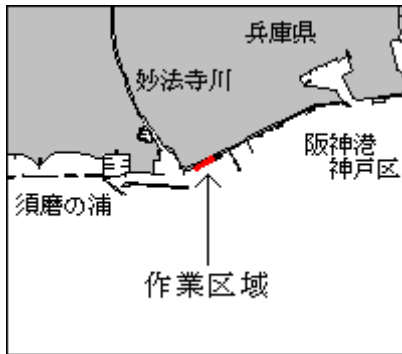
期 間 平成28年2月22日～3月10日（予備日11日～15日）日出～日没

区 域 34-38-31N 135-08-19E 付近

備 考 潜水作業中は警戒船が配備される

海 図 W101B（JP共）

出 所 阪神港長



★28年201項 阪神港 — 神戸区、第6区 潜水作業

神戸波浪観測塔において、潜水土による観測機器の点検作業が実施される。

期 間 平成28年3月3日（予備日4日～24日）0800～日没

区 域 34-38-50N 135-16-36E 付近

備 考 作業中は警戒船が配備される

海 図 W101A（JP共）

出 所 阪神港長



★28年202項 淡路島 ー 淡路交流の翼港北東方 潜水作業等

淡路交流の翼港北東方において、潜水土・作業船による環境調査が実施される。

期間 平成28年2月29日（予備日3月1日～25日）日出～日没
区域 34-33.6N 135-01.0E 付近
海図 W131（JP共）
出所 神戸海上保安部



★28年203項 淡路島 ー 由良港 棧橋撤去工事等

由良港において、クレーン付台船による棧橋撤去工事及び水路測量が実施される。

期間 平成28年2月25日～3月31日（予備日を含む）
区域 34-17-40N 134-56-38E 付近
備考 測量時は白紅白のえん尾旗を掲揚
作業中は警戒船が配備される
海図 W1149（由良港）
出所 神戸海上保安部、五本部海洋情報部



★28年204項 明石海峡 ー 明石海峡航路付近 護岸築造工事

五管区水路通報27年39号1081項削除

明石海峡航路付近において、護岸築造工事が期間を延長して実施されている。

期間 平成28年3月31日まで
区域 34-38-15N 135-01-38E 付近
海図 W131（JP共）
出所 五本部海洋情報部



★28年205項 東播磨港 棧橋設置工事

法華山谷川において、スパット式バックホウ台船等による棧橋設置工事が実施される。

期 間 平成28年3月1日～28日（予備日29日～31日）日出～日没

区 域 34-45-51N 134-47-05E 付近

備 考 区域内に汚濁防止膜が設置される
棧橋の両端に黄色標識灯が設置される
作業中は警戒船が配備される

海 図 W107（JP共）

出 所 東播磨港長



★28年206項 姫路港 ー 網干区、第1区 潜水作業

日本触媒1号棧橋付近において、潜水士による採泥作業が実施される。

期 間 平成28年2月24日（予備日25日～29日）0900～1700

区 域 34-46.0N 134-35.2E 付近

備 考 作業中は警戒船が配備される

海 図 W134B（JP共）

出 所 姫路港長



★28年207項 家島諸島 — 西島 魚礁設置作業

西島南東側において、ガット船による魚礁設置作業が実施される。

期間 平成28年2月27日～3月31日のうち1日間 日出～日没
区域 34-38-38N 134-29-32E 付近
備考 作業中は警戒船が配備される
海図 W1113
出所 姫路海上保安部



★28年208項 淡路島 — 富島港 潜水作業

富島港において、潜水士による環境調査が実施される。

期間 平成28年2月29日～3月2日（予備日3日～25日）日出～日没
区域 34-32.9N 134-55.5E 付近
備考 潜水作業中は警戒船が配備される
海図 W131(JP共)－W150B
出所 神戸海上保安部



★28年209項 淡路島 — 都志港北東方 離岸堤築造工事

五斗ノ鼻北東方において、離岸堤築造工事が実施される。

期間 平成28年3月1日～25日（予備日を含む）日出～日没
区域 34-26-01N 134-47-29E 付近
海図 W150B
出所 五本部海洋情報部



★28年210項 淡路島 ー 湊港北東方 水路測量

五色浜において、水路測量が実施される。

期 間 平成28年2月22日～3月18日のうち1日間

区 域 34-22-02N 134-44-45E 付近

備 考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚

海 図 W150B

出 所 五本部海洋情報部



★28年211項 淡路島 ー 福良港 防波堤完成等

洲崎島北東方において、浮棧橋が撤去され、防波堤が完成した。

1、浮棧橋撤去

区 域 下記2地点を結ぶ線上付近

(1) 34-15-14.6N 134-42-53.1E

(2) 34-15-14.2N 134-42-53.3E (既設防波堤上)

2、防波堤完成

区 域 下記2地点を結ぶ線上(幅2.5m)

(3) 34-15-14.7N 134-42-53.0E

(4) 34-15-14.2N 134-42-53.3E (既設防波堤上)

備 考 赤色標識灯が上記(3)地点及び下記(5)地点に設置された

(5) 34-15-14.1N 134-42-53.3E

海 図 W112 (JP共)

出 所 五本部海洋情報部



★28年212項 四国南岸 — 足摺岬北東方 浮魚礁施設灯一時撤去

五管区水路通報 28年5号 158項削除

土佐黒潮牧場 8号施設灯(灯台表第1巻 3069.9) (33-04.9N 133-29.0E)は、交換作業に伴い一時撤去された。

期 間 当分の間

備 考 復旧時は、位置が 32-47.4N 133-37.6E に変更される

海 図 W108(JP共) - W157

出 所 高知海上保安部



★28年213項 北太平洋北西部 ロケット打ち上げ終了

五管区水路通報 28年5号 159項削除

宇宙航空研究開発機構種子島宇宙センター(30-24-04N 130-58-39E)における、H-IIA ロケット 30号機の
打上げは終了した。

海 図 W1221(JP共) - W1072 - W800

出 所 宇宙航空研究開発機構